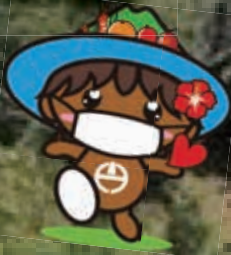


うけん

議会だより

No.162

令和3年
11月発行

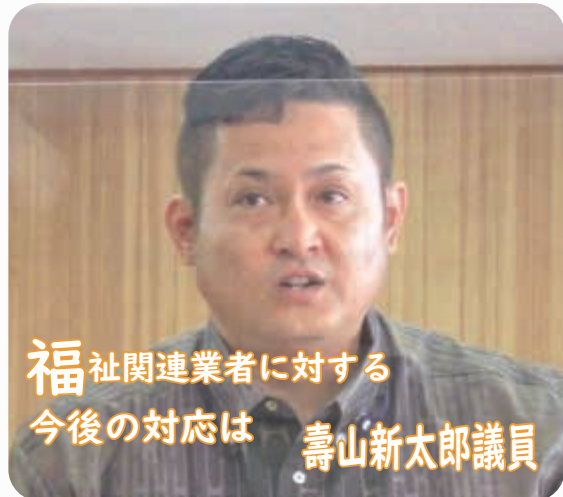


久志小中学校運動会

R3.9.26



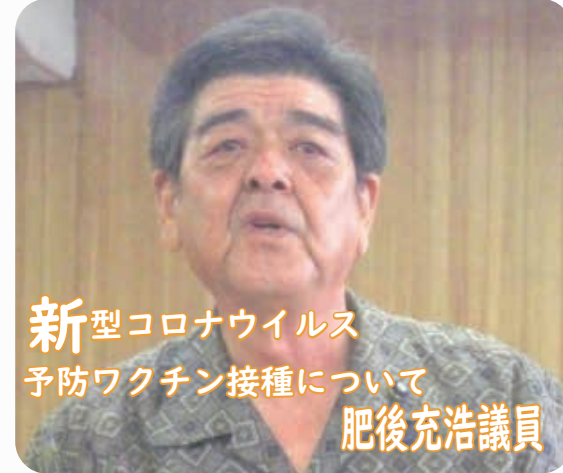
各集落の防災無線について
吉永常明議員



福祉関連業者に対する
今後の対応は 壽山新太郎議員



チップ工場について
倉本富夫議員



新型コロナウイルス
予防ワクチン接種について
肥後充浩議員

聞きちやさ
知りちやさ
一般質問

村政を問う

目次

一般質問 3P ~ 7P

令和3年第3回定例会審議内容 . . . 8~9P

決算審査特別委員会委員長報告 . . 10~11P

私はここに注目しました!! . . . 12~13P

現地調査 14P

あなたも、議会を傍聴してみませんか

議会は、村の予算や身近な問題について話し合う大切な場です。ぜひ、傍聴においでください。

- 定員(26名)の範囲内で、どなたでもご自由に傍聴できます。
- 受付票に住所・氏名を記入していただくだけです。
- 第4回定例会は、12月を予定しております。



各集落の防災無線について 自動で起動する防災ラジオを検討



吉永 常明 議員

(吉永) 聞きづらい地域の対応は。

(村長) 防災無線の屋外については、悪天候や劣化によるケーブル断線などの様々な障害についてはその都度修繕対応を行う。屋内についてはFMうけんを利用し情報を伝えている。

(吉永) 防災無線が聞きづらい地域の今後の対応は。

(村長) 自動で起動するラジオの検討に入っている。

(吉永) 長雨に備えて河川対策について伺う。

(村長) 令和2年度から緊急浸透推進事業を活用して、

各集落の河川土砂の取り除きを行っている。また緊急自然災害防止対策事業で河川の護岸改修を行っている。

(吉永) 河川の残土処理の進み具合は。

(建設課長) 令和2年度が生勝川、名柄川、部連川、宇検川をして、今年度は阿室川と芦検大浦川、須古川を全て撤去している。

(吉永) 県道・河川等の腐食している手摺等の対応について伺う。

(村長) 巡回点検の実施や第三者からの情報提供を受け、危険場所が分かるようにしている。今後予算の確保を行いながら整備をしていきたい。



道路整備について



▲屋鈍曾津高崎線の工事現場の様子

(吉永) 屋鈍曾津高崎線の工事請負内容について伺う。

(村長) 令和2年度の繰り越し工事で2工区発注し9月3日に完成検査が終了した。

(吉永) 舗装まで終わって完成だと思いが。

(建設課長) 当初契約では、舗装をかけるということでしたが、施工中にいろいろなことが出てきて、舗装することができなくなった。その分は今年度の令和3年度の方で発注する考えである。

(吉永) 令和2年と令和3年、同じ金額の予算でとい

うことは、令和3年度の分は工事区間が短くなるということか。

(建設課長) 令和3年度の舗装延長は短くなる。

屋鈍海岸について

(吉永) 屋鈍海岸の今後のあり方について伺う。

(村長) 自然環境の保全や地域住民の生活に影響が出てきており、自然環境の保全には、利用・保全ルールを決め、来訪者に協力していただくことは必須であると考えている。

(吉永) 監視員をおいて、海水浴場という考えはないか。

(企観課長) 監視員を置くとかではなく、責任を持つて自分たちで利用してもらうという、そこに重きを置いた方法で、対応していければと考えている。

(吉永) 宇検村はタエン浜



▲屋鈍海岸

も屋鈍海岸もシャワー使い放題、トイレ使い放題、そうした中でお金をもらい監視員を付けてやっていくのも方法としてはありなので。

(企観課長) お金を発生させてという展開も考えられるが、様子を見ながら進めて行ければと思っています。

(吉永) 遭難者を出さないためにどうしたらいいのか考えていくべきと思うが。

(企観課長) ルール作りがとても大事。今年度新しく観光拠点の建設が始まっていて、そちらを拠点に啓発という部分では力を入れていく予定。

福祉関連業者に対する今後の対応は 事業者寄り添った支援を講じていく



壽山 新太郎 議員

(壽山) 今後の課題として介護スタッフの高齢化及び人員不足が懸念されるが。

(村長) 国や県と連携し、処遇改善、多様な人材活用促進、職場環境改善等の方策を推進していく。

(壽山) 村内福祉事業所の現状と課題を把握する為に、村独自の実態調査を実施するべきではないか。

(保福課長) 実態調査を実施し、今後の宇検村の介護保険事業に生かしていく。

(壽山) Uターン者等に對して仕事に必要な資格取得費用を助成する制度は

防災対策について

(壽山) 自主防災組織と消防団の連携について、村の対応・対策は。

(村長) 今年は警報級の大雨による河川氾濫を想定した防災訓練を実施し、自主防災組織と消防団の連携による高齢者等の避難誘導支援を実施した。今後も連携を意識した防災訓練・研修等を実施していく。

(壽山) 台風や大雨時によ

る防災無線が聞きづらいとの声が多いがその対応は。

(村長) ラジオへの強制割り込みでの情報伝達とし、緊急の際に自動で起動する防災ラジオの導入を検討していく。

(壽山) 土砂災害危険個所の点検・整備について村の対応状況は。

(村長) 土砂災害発生のおそれがある区域については、住民への説明会を実施しており、危険区域の整備については、事前調査を実施し、順次整備していく。



▲芦検急傾斜地

コロナ対策について

(壽山) 本村でコロナ感染が出た場合の対応は。

(村長) 陽性者については

保健所の対応となる。その後の陰性者に対する対応については、日常生活等の相談や生活支援に対応する体制を整備していく。

(壽山) 濃厚接触者に該当した場合、家族全員が自宅待機となるが、村としての対応は。

(保福課長) 村として必要な食料品等の調達など連絡を取り合いながら対応していきたいと考えている。

(壽山) 誰にでも感染するウイルスであるので、村民の命を守る為にも、万全の対策をお願いしたい。(要望)

農業振興について

(壽山) タンカンブランド化についての取組状況は。

(村長) 昨年「宇検ブランド確立事業」を展開しており、今年度も引き続き実施していく。今年度からは、委託選果の他、共販者

に対して選果手数料の助成を行い、光センサー選果機の利用促進を進めていく。

(壽山) 遊休地の今後の有効活用策及び発生・解消防止策は。

(村長) 個人ではなく、生産組合での営農、遊休農地の管理を促し、その活動に対して簡易な農地整備事業を合わせる事で、各校区の遊休農地解消、増加防止に繋げていく。

(壽山) 宇検村農協選果場利用について、農家の為に有効活用できるような対応策を講じるべきではないか。

(村長) 現在、タンカン及びカボチャの選果・集出荷として利用されており、その他、役場所有の冷蔵・冷凍庫を水産関係の一時保管庫として利用している。今後は農協を連携し、未利用期間の活用方法について検討していく。

チップ工場跡地 集出荷体制を整備・販売強化



倉本 富夫 議員

た森林組合の方も今後は原材料が入ってくるので営業を再開していく予定となっている。
(倉本) 地料は貰っているのか。
(産振課長) 月額3万ですが、3年間は免除するという事で無償で貸している状態。
(倉本) 村の土地を免除してもらって動きがなかったのを苦情や提案はしたのか。
(産振課長) 10月初旬から出荷が始まるという情報ももらっている。
(倉本) トレーラーの台数は。
(産振課長) 最初は3台で運搬して最終的には4台にしたいとの報告ももらった。
(倉本) バークを持ち帰るのか。

という内容だが今後堆肥センターに必要量持ち帰れるのか。
(産振課長) 実際決まっていない。今後も鹿児島からのバークと瀬戸内の木くずを併用しながら良い堆肥を排出していきたい。

世界遺産・観光等について

(倉本) 希少野生動植物のパンフレットを宇検村発行で見やすくできないか。
(村長) 過去、奄美大島自然保護協議会が「奄美大島自然保護ガイドブック」を保存版として発行し村内全戸配布している。また新たに奄美大島世界遺産センターが開設され5市町村の拠点となり運用されるので本島内共有の取り組みの中で検討していく。
(倉本) 体験観光多目的施設の進捗状況は。
(村長) 施設本体は今年度

8月詳細設計が完成し施工業者も決まり年明け2月ごろの完成を見込んでいる。
(倉本) 運営する団体などは決まっているのか。
(企観課長) まだ決まっていない。この件に関してはプロポーザル方式で入札を行う予定。企画を提案してもらいその中で施設の実のありや業者を選択する方法を検討している。
(倉本) ほかにテナントは設けるのか。
(企観課長) それを含めてプロポーザル方式で請け負った会社の方とよりよい運営という提案をいただきながら検討していきたい。

り入れてもらいたいが可能か。
(企観課長) 施設のコンセプトを企画観光課、宇検村のほうでもしっかりと固めたうえプロポーザルで指定管理者を選定するという方式。ま取り入れる。
(倉本) 観光多目的施設でイベントなどを計画していく予定はあるのか。
(企観課長) 施設内にステージを兼ねるスペースもあり拠点として村民と観光客が交流できるイベントや販売物産展が開かれる可能性はあると思う。
(倉本) 観光ガイドは今1名と聞いているが今後増やす予定は。
(企観課長) 様々な観光コースを作りガイド関係者が増えるということを念頭に置きながら機能していきたいと思う。

(倉本) 原木を溜め置きしているが出荷や加工は行うのか。また今後の動向は。
(村長) 現在、奄美市名瀬の有限会社島納開発が原木の集出荷場として使用し、一部をあまみ大島森林組合がマキ及び公共資材の加工場として利用している。
(倉本) 原木を置き始めた時点から業者の方を見かけたことがないが来て仕事をしているのか。
(産振課長) 工場跡地は原木の置き場となっている。山にも原木があるので山の中で作業していると思う。ま

た森林組合の方も今後は原材料が入ってくるので営業を再開していく予定となっている。
(倉本) 地料は貰っているのか。
(産振課長) 月額3万ですが、3年間は免除するという事で無償で貸している状態。
(倉本) 村の土地を免除してもらって動きがなかったのを苦情や提案はしたのか。
(産振課長) 10月初旬から出荷が始まるという情報ももらっている。
(倉本) トレーラーの台数は。
(産振課長) 最初は3台で運搬して最終的には4台にしたいとの報告ももらった。
(倉本) バークを持ち帰るのか。

という内容だが今後堆肥センターに必要量持ち帰れるのか。
(産振課長) 実際決まっていない。今後も鹿児島からのバークと瀬戸内の木くずを併用しながら良い堆肥を排出していきたい。

(倉本) 希少野生動植物のパンフレットを宇検村発行で見やすくできないか。
(村長) 過去、奄美大島自然保護協議会が「奄美大島自然保護ガイドブック」を保存版として発行し村内全戸配布している。また新たに奄美大島世界遺産センターが開設され5市町村の拠点となり運用されるので本島内共有の取り組みの中で検討していく。
(倉本) 体験観光多目的施設の進捗状況は。
(村長) 施設本体は今年度

り入れてもらいたいが可能か。
(企観課長) 施設のコンセプトを企画観光課、宇検村のほうでもしっかりと固めたうえプロポーザルで指定管理者を選定するという方式。ま取り入れる。
(倉本) 観光多目的施設でイベントなどを計画していく予定はあるのか。
(企観課長) 施設内にステージを兼ねるスペースもあり拠点として村民と観光客が交流できるイベントや販売物産展が開かれる可能性はあると思う。
(倉本) 観光ガイドは今1名と聞いているが今後増やす予定は。
(企観課長) 様々な観光コースを作りガイド関係者が増えるということを念頭に置きながら機能していきたいと思う。

新型コロナウイルス予防ワクチン接種について 9月20日までに終了



肥後 充浩 議員

(肥後) 宇検村では5月からワクチン接種を行っているが現在までに2回目の接種を受けた人数は何人なのか村全体として何割か。
(村長) 接種人数は、8月末で1208人です、接種割合は79.6%です。
(肥後) 12歳以上の学生や生徒の接種の対象者と2回目の接種の人数は。
(村長) 6月に誕生日を迎えた児童生徒に接種券を送り、希望者には接種を行っている。

た森林組合の方も今後は原材料が入ってくるので営業を再開していく予定となっている。
(倉本) 地料は貰っているのか。
(産振課長) 月額3万ですが、3年間は免除するという事で無償で貸している状態。
(倉本) 村の土地を免除してもらって動きがなかったのを苦情や提案はしたのか。
(産振課長) 10月初旬から出荷が始まるという情報ももらっている。
(倉本) トレーラーの台数は。
(産振課長) 最初は3台で運搬して最終的には4台にしたいとの報告ももらった。
(倉本) バークを持ち帰るのか。

という内容だが今後堆肥センターに必要量持ち帰れるのか。
(産振課長) 実際決まっていない。今後も鹿児島からのバークと瀬戸内の木くずを併用しながら良い堆肥を排出していきたい。

(倉本) 希少野生動植物のパンフレットを宇検村発行で見やすくできないか。
(村長) 過去、奄美大島自然保護協議会が「奄美大島自然保護ガイドブック」を保存版として発行し村内全戸配布している。また新たに奄美大島世界遺産センターが開設され5市町村の拠点となり運用されるので本島内共有の取り組みの中で検討していく。
(倉本) 体験観光多目的施設の進捗状況は。
(村長) 施設本体は今年度

り入れてもらいたいが可能か。
(企観課長) 施設のコンセプトを企画観光課、宇検村のほうでもしっかりと固めたうえプロポーザルで指定管理者を選定するという方式。ま取り入れる。
(倉本) 観光多目的施設でイベントなどを計画していく予定はあるのか。
(企観課長) 施設内にステージを兼ねるスペースもあり拠点として村民と観光客が交流できるイベントや販売物産展が開かれる可能性はあると思う。
(倉本) 観光ガイドは今1名と聞いているが今後増やす予定は。
(企観課長) 様々な観光コースを作りガイド関係者が増えるということを念頭に置きながら機能していきたいと思う。

(保福課長) 9月20日までに約85%弱となり、それで終了。
(肥後) 終了後に接種したという方の今後の対応は。
(保福課長) 奄美市、または瀬戸内町のワクチン接種センターを勧めていきたい。
(肥後) 接種終了の報告や接種終了後の接種の仕方を広報誌などで周知をして欲しい。(要望)
(肥後) 本村ではPCR検査を受けられるのか。又、受けた方が何人いるのか。
(村長) 診療所において検体を採取し、検査機関で検査を行う。検査を受けた人は、11人となっている。
(肥後) 濃厚接触者との接触で心配な方は有料で出るるので、その補助は出来

た森林組合の方も今後は原材料が入ってくるので営業を再開していく予定となっている。
(倉本) 地料は貰っているのか。
(産振課長) 月額3万ですが、3年間は免除するという事で無償で貸している状態。
(倉本) 村の土地を免除してもらって動きがなかったのを苦情や提案はしたのか。
(産振課長) 10月初旬から出荷が始まるという情報ももらっている。
(倉本) トレーラーの台数は。
(産振課長) 最初は3台で運搬して最終的には4台にしたいとの報告ももらった。
(倉本) バークを持ち帰るのか。

という内容だが今後堆肥センターに必要量持ち帰れるのか。
(産振課長) 実際決まっていない。今後も鹿児島からのバークと瀬戸内の木くずを併用しながら良い堆肥を排出していきたい。

(倉本) 希少野生動植物のパンフレットを宇検村発行で見やすくできないか。
(村長) 過去、奄美大島自然保護協議会が「奄美大島自然保護ガイドブック」を保存版として発行し村内全戸配布している。また新たに奄美大島世界遺産センターが開設され5市町村の拠点となり運用されるので本島内共有の取り組みの中で検討していく。
(倉本) 体験観光多目的施設の進捗状況は。
(村長) 施設本体は今年度

り入れてもらいたいが可能か。
(企観課長) 施設のコンセプトを企画観光課、宇検村のほうでもしっかりと固めたうえプロポーザルで指定管理者を選定するという方式。ま取り入れる。
(倉本) 観光多目的施設でイベントなどを計画していく予定はあるのか。
(企観課長) 施設内にステージを兼ねるスペースもあり拠点として村民と観光客が交流できるイベントや販売物産展が開かれる可能性はあると思う。
(倉本) 観光ガイドは今1名と聞いているが今後増やす予定は。
(企観課長) 様々な観光コースを作りガイド関係者が増えるということを念頭に置きながら機能していきたいと思う。

世界遺産登録後の観光について

(肥後) 世界遺産登録後2ヶ月が経っているが観光客の増減は把握できているか。又、村道湯湾岳線の1部改良は出来無いか。
(村長) 世界遺産登録後の観光客の増減は、把握できていない。宿泊客から推察すると減収している。改良については、改良ではなく舗装修繕事業で対応している。

水産振興について

(肥後) 崎原地区においてモズクの養殖が行われたが成果は把握しているか。
(村長) 本年度の水揚高15t程度と聞いている。
(肥後) 村の特産品やふるさと納税の返礼品として利用促進は出来ないか。
(村長) 返礼品として協議していきたい。

(肥後) ロードキルの村内の件数は。
(村長) 昨年度は5件。
(肥後) 多目的交流館は2月完成予定だが、観光総合窓口の開設はいつか。
(村長) 現在の所、2月に多目的交流館が完成し、年度内には観光総合窓口を開設する。

(肥後) 加工場についても市内で協議している。
(肥後) 他の産業に関して、村は色々な補助をして頂いている。産業興しの方からも140人の雇用は大きい。来年の予算で施設整備をお願いしたい。(要望)
(村長) そこは来年とは、約束できないが前向きに検討していきたい。

第3回定例会

9月13日～9月22日

その他可決された案件

令和3年度補正予算

- ・一般会計
- ・国保事業特別会計
- ・国保施設事業特別会計
- ・簡易水道事業特別会計
- ・介護保険事業特別会計

その他

- ・工事請負について
- ・コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書について
- ・宇検村過疎地域持続的発展計画の策定について
- ・人権擁護委員の推薦につき議会の意見を求めることについて
- ・宇検村教育委員会委員の任命について

条 例

- ・奄美・沖縄世界自然遺産の日に関する条例の制定について
- ・宇検村振興育英基金の設置及び管理に関する条例の制定について
- ・宇検村消防団員の定員、任命、給与、服務等に関する条例の一部を改正する条例について
- ・宇検村報酬及び費用弁償条例の一部を改正する条例について
- ・宇検村職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例について
- ・宇検村過疎地域産業開発促進条例の一部を改正する条例について
- ・奄美群島振興開発特別措置法に基づく村税の特別措置に関する条例の一部を改正する条例について
- ・宇検村乳幼児等医療費助成条例の一部を改正する条例について
- ・宇検村ひとり親家庭医療費助成に関する条例の一部を改正する条例について
- ・宇検村手数料徴収条例の一部を改正する条例について
- ・宇検村税条例の一部を改正する条例について

令和3年度一般会計

補正による主な事業

総務費

工 事 請 負 費
(屋鈍防災会館新築工事費)

7,800万円

総務費

新型コロナウイルス感染症対応
地方創生臨時交付金事業費
(備品購入費(SUP,E-バイク,電気自動車))

1,058万円

滞納対策は

認定

全庁的な取組を!!

35億7,603万円

令和2年度一般会計決算

前年度比
20.8%増

目的別 ※ () 内は一般会計決算総額に対して占める割合 単位：千円

1. 議会費	52,858 (1.5%)	8. 消防費	177,069 (5.0%)
2. 総務費	645,193 (18.0%)	9. 教育費	252,993 (7.1%)
3. 民生費	424,369 (11.9%)	10. 災害復旧費	192,882 (5.4%)
4. 衛生費	179,544 (5.0%)	11. 公債費	393,183 (11.0%)
5. 農林水産費	322,745 (9.0%)	12. 諸支出金	0
6. 商工費	229,203 (6.4%)	13. 予備費	327 (0.0%)
7. 土木費	705,664 (19.7%)		
歳出合計		3,576,030 千円	



決算審査特別委員会
委員長 肥後 充浩

令和2年度宇検村一般会計・特別会計決算審査報告

審査の概要

認定第1号宇検村一般会計

歳入歳出決算及び認定第2号国保事業特別会計 認定第3号国保施設事業特別会計 認定第4号簡易水道事業特別会計 認定第5号農業集落排水事業特別会計 認定第6号漁港漁村集落排水事業特別会計 認定第7号介護保険事業特別会計 認定第8号後期高齢者医療事業特別会計の決算審査は9月15日、16日の2日間に渡り審査いたしました。審査に当たっては、住民の税収を財源に住民生活や福祉向上のために、単年度にどれ程の行政効果・経済効果をもたらしたか、無駄を省いた歳入・歳出が明確化されているか、又、全ての村民に公正、公平に行政運営が行われているかを、重点に審査した結果、賛成多数で原案の通り認定すべきものと可決いたしました。審査の詳細について以下報告いたします。

一般会計決算について

歳入 決算総額 38億70万4千円で主な内訳は自主財源3億8千11万3千円で10・0% 依存財源は34億2千59万1千円で90・0% 繰越金は1億5千688万6千円で4・1%となっております。財源比率に於いては依存財源頼みの行政運営ですが、今後も知恵を出し工夫を行いながら、更なる自主財源確保のための取り組みを望みます。村税と使用料については、現年度の徴収率が前年度より0・1ポイント高くなっており、職員の取組が高く評価できるが、収入未済総額は924万6千23円、不納欠損額が45万800円と

多額で深刻な状況にありま
す。主な収入未済額につ
いては、村税の固定資産税が
212万9千200円で不
納欠損額は43万3千200
円、住宅使用料が
704万9千59円でありま
す。その要因は、死亡、村
外転出、住所不明等があり、
支払いの出来る納税者には
諸々の対策を庁内全体で取
り組むべきと考えます。住
宅使用料の滞納整理につ
いては、新たに制定した滞納
整理事務処理要領に従い、
村民の公平公正な観点から
も抜本的な対策を早急に対
応していただくことを強く
望みます。ふるさと納税に
ついては、新たな返礼品開
発を行い、寄付金の増に向
けて積極的に取り組みをし
ていただきたい。歳出決
算総額は35億7千603万
円で、内訳は義務的経費
11億7千726万2千
円 で 前 年 度 比

1億1千959万5千
円の増、投資的経費
11億5千192万円で前年
度比3億1千782万円の
増、その他の物件費、繰出金
等は12億4千684万8千
円 で 前 年 度 比
1億7千824万8千円の
増で、本年度歳出総額は前年
度比6億1千566万3千
円の増となっております。

7 特別会計歳入決算総額11億7千181万9千円 で 前 年 度 比 23・8%の増、歳出決算総額11億5千834万9千円

特別会計決算について

7 特別会計歳入決算総額11億7千181万9千円 で 前 年 度 比 23・8%の増、歳出決算総額11億5千834万9千円

と可決いたしました。審査の詳細について以下報告いたします。

主な質疑・意見

- ・住宅使用料徴収について、滞納繰越の分析を行い、不能欠損を行うことも重要であるが、不公平にならないよう滞納者対策を実施すべき。
- ・各種交付金事業について、事業の効果が発揮できるように事業執行については早急に実施すべき。
- ・海岸漂着物の流木を利用した堆肥の原料利用等、循環型の事業を計画してはどうか。
- ・湯湾岳登山道の利用について、ガイド付きの登山するように実施すべきではないか。
- ・国保事業の人間ドック助成について、積極的に周知すべき。
- ・国民健康保険基金について、今後の在り方について

審査の結果

本決算審査特別委員会に付託された令和2年度一般会計及び7特別会計決算は、賛成多数で可決いたしました。新型コロナウイルスの影響により、村内の経済や住民活動に大きな影響が出ている中で、世界自然遺産登録を契機に、今後の様々な施策計画が地域の活性化に繋げるよう、実施されることを強く望みます。行政は常に全ての村民に公平公正でなければなりません。特に滞納金徴収に当たっては、条例や要綱に従い、しかるべき対策が取られるべきであり、「無駄を省き最少の経費で最大の効果」を念頭におき、議会、執行部自らが襟を正し、今後村民のため、住民の生活や福祉向上のために職員一丸となって取り組む事を強く望みます。

最後に、執行部は本特別委員会の指摘と提言を真摯に受け止められて、職員一人一人が問題意識をもって財政の健全運営に努め、改善を行い、地域の活性化に取り組む事を強く要望して、令和2年度決算審査特別委員会の報告とします。



▲決算審査特別委員会の様子

前年度比29・1%の増となっております。国民健康保険事業においては、現年度の税の徴収率は96・3%で前年度より1ポイント高く、収入未済総額は111万6千739円、不納欠損額が1万4千600円であります。その他の6特別会計で収入未済総額は381万5千2円、現年度の使用料徴収を中心に行っているためではあるが、滞納額が高額となっております。今後一般会計と同様に、全庁的な取り組みが必要と考えます。本来、特別会計は独立採算が原則であるが、依然として一般会計からの繰入が多く、一般会計の財政を圧迫している状況は長期的な計画や抜本的な対策が求められます。集落排水事業の加入率については、年々減少傾向にありませんが、加入率の向上に努めていただきたいと思います。

漁港漁村集落排水事業は、89・4%が繰入の現状から将来を見据えた抜本的な対策と、村としての将来の方向性を摸索する必要がありますと考えます。集落排水整備のされている地区と未整備地区では、維持管理費の個人負担の状況から見ても不公平であり、滞納、不納欠損については厳正厳格な対応を望みます。令和2年度決算は概ね初期の目的に沿って執行された評価します。経常収支比率91・5%実質公債費比率9・3%将来負担比率はなしで、改善傾向にあるが、財政健全化に向けて尚一層の努力を切望する。又、一般会計及び7特別会計の起債残高合計は52億1千204万2千円で、財政の弾力化、健全化にむけて、更なる行財政改革の持続的な努力と自主財源確保のための施策が求め



体験観光多目的施設

海原隆家議員



滞納対策の村としての
対応

肥後充浩議員



令和2年度決算
私はここに注目しました!!



国保施設の運営

倉本富夫議員



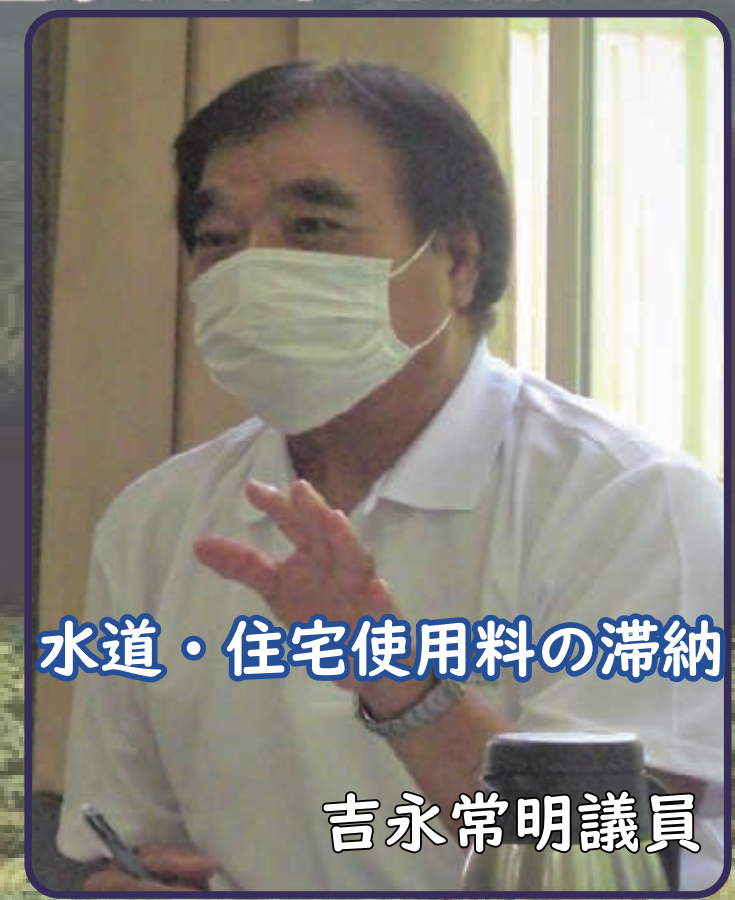
滞納対策の管理徹底を

壽山新太郎議員



保健事業

喜島孝行議員



水道・住宅使用料の滞納

吉永常明議員

現地調査

令和3年9月21日（火）。阿室～屋鈍間の村道・林道の現状確認へ行きました。



議会だよりについてご意見をお聞かせください

議会だよりは定例会ごとに年4回発行し、各世帯に配布しています。内容については、定例会の概要や一般質問の要旨等を掲載していきます。今後も「分かりやすく・親しみやすい」議会だよりの作成を目指し取り組んでいきます！！宇検村ホームページにも掲載していますので是非ご覧ください。（令和2年分から）

皆様からのご意見をお待ちしております☆

【お問い合わせ先】議会だより編集委員会

電話：67-2211 メール：gikaijimukyoku@uken.net

編集後記

先日、奄美大島内の有志20名における勉強会に参加した。講師は、ふるさと納税を日本で大ブームにした、2015年に日経ウーマンオブザイヤー大賞を受賞された『須永 珠代』氏を迎え、『奄美大島の経済循環をみんなで作ろう』を演題に勉強会が開かれた。須永氏からアマゾンを利用している人？の問いに挙手率100%。そのあと奄美市の2015年における地域経済循環率は82・2%（宇検村は同年66・1%）、これを上げるためには、アマゾンで購入するのではなく地域の商店街で購入することが大事と熱弁されていた。

循環率が上がれば地域の経済が回り雇用、人口増、宇検村の発展につながるのではないだろうか。世界自然遺産登録し、観光客も増え、宇検村産のものを宇検村で買っていただき、食べて、飲んでいただき、宇検村を感じてもらい、宇検村の皆さんが心も経済的にもさらに豊かになるように一緒に頑張っていきたい。

宇検村はー ひとーーーっ

保池 穂好

【発行責任者】

議長 杉浦 治俊

【議会だより編集委員会】

委員長 保池 穂好

委員 壽山 新太郎

委員 倉本 富夫